



# 曽於市議会だより



地域の方とふれあい授業（財部北小学校）（P22 参照）

## 目次

ふるさと納税（寄附金）2400万円	3
市政を問う	4
委員会報告	17
第3回議会報告会を開催	20

**第37号**

平成26年8月発行

発行：鹿児島県曽於市議会 編集：議会広報等調査特別委員会

〒899-8692 鹿児島県曽於市末吉町二之方1980 TEL 0986 - 76 - 8816 FAX 0986 - 76 - 8901

# 補正予算



月野小学校5・6年生による恒例の米づくり体験

6月定例会は、6月10日に開会し、6月26日までの17日間の日程で開かれました。定例会では、平成26年度予算の補正に関するもの、他、議案10件、報告2件、承認案5件、同意案1件、陳情1件、発議1件、農業委員会委員の推薦を審議・議決しました。

## 6月定例会

### 専決処分

専決処分の承認について左記のとおり3件の提案がありました。

☆平成26年度曾於市一般会

計予算の補正について

(全会一致 承認)

南之郷中学校損害賠償請求事件の判決により、損害賠償金3083万6千円を支払うものである。

☆曾於市税条例等の一部を改正する条例の制定について

(全会一致 承認)

地方税法等の一部を改正する法律等が平成26年3月31日に施行されたことに伴

い、市民税の法人税割や軽自動車税の税率等を改正するものである。

☆曾於市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

(全会一致 承認)

地方税法施行令の一部を改正する政令が平成26年3月31日に公布されたことに伴い、曾於市国民健康保険税条例の一部、後期高齢者支援金課税額と介護納付金課税額を改正するものである。

## 条例

☆曾於市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

(全会一致 可決)

# 平成26年度一般会計 2億9562万円追加

ふるさと納税(寄附金)2400万円を含む

八合原土地区画整理事業において設けられたあけぼの公園を再整備したことにより当該公園を都市公園として管理するため本条例に加えるものです。

## 予算

☆平成26年度曾於市一般会計予算の補正について

(全会一致 可決)

今回の補正は歳入については、県支出金は、農業費補助金の活動火山周辺地域防災営農対策事業費補助金を4738万9千円、畜産業費補助金の活動火山周辺地域防災営農対策事業費補助金を4397万9千円、林業費補助金のふるさとの森再生事業費補助金を3165万5千円、力強い木材産業づくり事業費補助金を4620万円、寄附金は、思いやりふるさと寄附金を2400万円、繰入金金は、財

政調整基金繰入金を3959万4千円、介護保険特別会計繰入金を1438万2千円それぞれ追加するのが主なものです。

歳出については、ふるさと納税の推進を行うことにより、思いやりふるさと寄附金基金積立金を2400万円、大隅南施設園芸生産組合の施設整備に対する活動火山周辺地域防災営農対策事業費補助金を4738万9千円、上高松飼料生産組合等の施設整備に対する活動火山周辺地域防災営農対策事業費補助金を4397万9千円、曾於市森林組合等の施設整備に対する森林・林業振興事業を8765万6千円、ふるさと納税のPRを推進するための曾於のうまいもんPR事業を1438万6千円それぞれ追加するものや、人事異動等による職員給の増減が主なものです。

## 教育委員の選任

市長より教育委員の提案があり、議会では同意することに決定しました。



谷口 孝志氏(64歳)

大隅町岩川4980番地1

※任期は平成26年6月27日から4年間です。

## 農業委員の推薦

農業委員の任期満了のため、左記の方を議会より推薦しました。

米満 恵子氏 62歳  
財部町下財部4453番地

川越 孝一氏 58歳  
末吉町南之郷883番地3

大保 圭市氏 44歳  
大隅町岩川6727番

地

※任期は平成26年7月20日から3年間です。

## 意見書

☆少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2015年度政府予算に係る意見書

(全会一致 可決)

将来を担う子どもたちへの教育は極めて重要であり、子どもたちが全国各地に住んでも教育の機会均等が担保され、教育水準が維持向上されるように施策を講じることを求めるため。

提出

内閣総理大臣外、関係機関

一般質問  
13議員登壇

# 市政を問う



充実強化が期待される  
曾於医師会立病院

**五位塚市長** 少子化・高齢化対策は、最優先。



上村 龍生議員

人口減少対策としての安心・安全なまちづくりを  
市長／人口対策は最優先の政策課題である

**問** 安心・安全なまちづくり、環境整備の視点から、八合原地区

**市長** これまでも様々な角度から検討してきた経緯があり、今後も十分検討していく。

**問** 人口減少対策としての安心・安全を提供する曾於医師会立病院の充実・強化策として、病院の統合移転を含めた課題があるが、移転先として八合原地等の用地確保等、市として積極的に関与すべきではないか。

の政策課題だと捉え、県内の人口減少率順位の数値目標等を参考にしていることはやりたい。

**市長** 新型インフルエンザマニュアルで対応しているが、今年の12月までに新型インフルエンザ等対策行動計画を策定す

**問** 鳥インフルエンザ、サーズ等、人への感染対応は。

**市長** 台風襲来等の緊急時、現在の有線・オフトーク放送以外にも、メール送信等住民への情報伝達方法は万全を期したい。

**問** 安心・安全を確保するための危機管理体制について、緊急時の住民への情報伝達方法は万全か。

### 危機管理体制は

**市長** 地域住民や担当課と十分話し合い、今後整備を進めていきたい。

面整理事業の公園整備が残されているが、今後の整備予定は。

**市長** 今後さらに各担当課と協議して、危機

**問** これまでの各課対応の危機管理体制以上に、情報管理を統括・共有化し、危機管理体制と意識の向上を図るべきではないか。

**市長** 今後、県のシミュレーション結果も踏まえ、避難計画等検討すべきと考える。

**問** 5月28日付け南日本新聞掲載の川内原発事故時、曾於市が風下で放射性物質拡散の恐れはないか。

**市長** 曾於市家畜防疫対策連絡協議会の中に口蹄疫侵入防止対策委員会があり、130名の初動体制をとっている。

**問** 口蹄疫等家畜伝染病対応の現状は。

曾於医師会立病院の  
移転先は大隅町内だけどな  
ちょっと  
ひとりごと

管理体制について十分強化していきたい。



整備が望まれる公園予定地

# 国保税の値上げはしない取り組みを

市長／値上げはしない方向で努力したい



徳峰 一成議員

**徳峰議員** 3月市議会では、国保税の値上げを示唆する答弁がみられた。今、大事なのは国保税の値上げはしな

いで、市民生活を守る立場で取り組むことではないか。

**五位塚市長** 今後とも値上げをしない方向で努力したい。

**問** 国保税の値上げはせず、国保会計を運営するには毎年2億〜2



フラワーパーク予定地跡地

億5千万円の一般会計から国保会計への繰り入れが必要ではないか。

**市長** 財政状況などみなければならぬ。前向きには検討したい。

## フラワーパーク予定地跡地利用は

**問** これまでの用地取得の取り組みは。

**市長** 31haのなかで29haの用地を取得し、買収額は1億1127万円である。

**問** 跡地利用は。

**市長** 都城市の外山木材を考えている。用地面積は約6haである。

**問** 他の用地の利用は。

**市長** 現場は高低差が大きいため、広い面積を必要とする企業誘致はむずかしい。

**問** 排水対策は早めに

すべきではないか。

**市長** 企業の進出状況をみて進めていきたい。

## 市内全域と市民のくらしを正確につかみ市政のかじ取りを

**問** 346人の職員の内なかで、顔や名前をどれほど知っておられるか。

**市長** 5〜7割だろうか。

**八木副市長** 6〜7割だろうか。

**大休寺副市長** 7割知っていると思う。

**問** 人事異動ひとつみても、職員をよく知ることが大事であり、今後努力がほしいが。

**市長** あらゆる機会を通して努力していきたい。

**問** 年金収入が少なく、



グループホームいつみの家（大隅町）

介護施設に入所できない高齢者は多い。市民のくらしの実態をつかみ、市政のかじ取りをすべきではないか。

**市長** 所得の実態はつかんでいない。今後検討していきたい。

**問** 3つの道の駅を活かした高齢者対策に力を入れるべきではないか。

**市長** 軽ワゴン車を使った、高齢者への宅配サービスなど検討したい。

**問** 地域振興住宅の建

設は、本年度から10戸にとどまる。しかし、それに代わる農村地域の住宅政策がみえない。代替策を聞きたい。

**市長** 今後、空き家の活用を検討していく。

高齢者や社会的弱者のくらしを見据えた市政のかじ取りを

ちょっとひとりごと

# 農産物の海外輸出を 目指せ

市長／肉製品が有効な輸出品目と思っ



迫 杉雄議員

**迫 議員** 農産物の生産拡大を図り、消費拡大を見据えて輸出の促進が考えられないか。

また、TPPに対する本市の戦略について見解を伺いたい。

**五位塚市長** 消費拡大を図るためには輸出の促進も必要である。市単独では交渉等において大変多くの課題があり、県や近隣市との広



悠久の森を散策する台湾からの観光客

域連携を図りながら推進していく必要がある。基本的にはTPP反対という立場は変わらない。本市においては肉製品が有効な輸出品目と思う。

**問** 本市において農畜産物の東南アジアや海外向けの販路拡大並びに輸出等の状況はどうであるか。

**市長** 農畜産物輸出について、ナンチクの実績で平成25年度牛肉が約17t、豚肉が約36.5tで主な輸出先は、米国、香港、シンガポール、マカオとなっている。農産物について、県の特産品協会と連携して台湾ヘサツマイモを年間500kgほど輸出されている。

**問** 台湾との交流を深め、農産物の輸出にこぎつけ経済交流まで発展させる考えはないか。

**市長** 前回の台湾交流に続き、今回の交流で色々と進めていきたい。できれば輸出を考えたい。

**問** 台湾交流の促進手助けをしてもらっているNGO日台多文化共生センターのはからいに対しての対応支援をするべきではないか。

**経済課長** 台湾交流の促進について、NGO日台多文化共生センターへの支援も考えたい。

**問** 故山中貞則氏の台湾での足跡は大きなものであったことから台湾との交流を進めていくべきではないか。

**市長** できる限り努力して進めていきたい。

**問** 本市における文化財史跡等の整備・管理が行き届かないものが



官軍基地 (大隅町)

あるが、今後の対応はどうであるか。

**社会教育課長** 色々と整備について対応しているが、今後、調査をして対応していく。



薩軍の墓 (末吉町)

## 西南の役の戦没者への尊崇の思いを

**問** 官軍墓地並びに、薩軍の墓の管理は大変な格差があるが、尊崇の敬意を払うべきではないか。

**教育長職務代行者** 現状は足場がよくないと認識しており、土地の所有者とも協議して整

早くTPPへの対応戦略を  
打ち出すこと

ちょっと  
ひとりごと

# 企業誘致と曾於市の対応について

市長／誘致目標としては年に1社を考えている



海野 隆平議員

**海野議員** 市長の企業誘致に対する基本的な考えは。

情報の収集、進出企業へのフォロー、ニーズにあった立地環境の整備等を基本として考えている。

**問** 平成25年度実績と県内の状況は。

**五位塚市長** 徹底したPR、誘致活動、企業

**市長** 県内の状況は37の企業誘致があった。内訳は、新設が13社、増



内村工業団地

設が24社であった。

**問** アベノミクス「成長戦略構想」により、日本経済はデフレから脱却の方向にあり景気も上向き傾向にある。刻々変わる日本の経済をどう判断されているのか。

**市長** 経済が上向いているとは思えない。地方にどれだけ波及効果があるのか未知数である。

**働く職場があれば若者は定住し、都会からのIターンUターンも期待できる。**

**問** 働く場所の提供と確保が曾於市の最優先課題ではないのか。

**市長** 生活する上で、子どもを育てる上で安定した雇用の場、収入の場が必要であり、そのためにも最大限の努力をしたい。

**問** 今後の取り組みと誘致目標は。

**市長** 市役所全体でスピーディな対応を心がけていく。

誘致目標としては年に1社を考えている。

**市内の建設業を対象とした事業説明会の開催と終了後の懇親会は**

**問** なぜこの時期に、しかも建設業だけに説明会を開かれたのか。

**市長** 5月19日総合センターにおいて、「曾於市公共事業説明会」ということで開催した。公共事業ということ

で、関連のある建築、土木、電気、給排水、測量設計、その他保全工事等に携わっている皆さんに集まってもらったところである。

**問** 説明会が開催されたが何時から何時まであり、職員は何名動員されたのか。



市内の道路拡張工事

**市長** 夕方4時から1時間程度開いた。職員は課長6名を含み10名であった。

**問** 説明会の後、会費制とはいえ、行政主催で懇親会まで開いているが業者は何社出席し、職員は何名であったか。

**市長** 業者は76社希望者のみの出席であった。

**問** 行政主催の懇親会とは今時、前代未聞ではないか。

綱紀肅正をどのように考えるか。

**市長** 綱紀肅正は常に

理解している。今後は建設業が中心となり開催したらとの意見が出ていたので検討したい。参加された方には評価を受けている。開かれた市政を目指しているので何ら問題はないと思っている。

常に綱紀肅正を  
旨とすべし

ちょっと  
ひとりごと

# 高齢者子牛セリ市引付 補助引き上げを

市長／前向きに検討する



泊ヶ山正文議員

**泊ヶ山議員** 和牛子牛の頭数減に抜本的な対策は考えられないか。

**五位塚市長** 中核農家の育成、兼業農家の育成を図り、畜産生産基盤施設整備補助事業を継続しながら、関係機関と一体となって増頭対策に取り組む。



次代を担う曾於牛

**市長** 前向きに検討していく。

**問** 頭数維持拡大のため、高齢者肉用牛子牛セリ市引付補助拡大はできないか。

**市長** 頭数維持拡大のため、前向きに検討していきたい。

## さくら牛の流通販路 拡大は

**問** 曾於市のブランド認証品として認定しているところであるが、現在、流通体制はどのようなになっているか。

**市長** 曾於市で飼育されたさくら肥育牛は、現在300頭ほど流通しており、関西方面の肉屋、九州新幹線開通に併せて曾於さくらよくばり弁当として駅弁も販売している。

## 品評会対策は

**問** 出品謝礼の拡大はできないか。

**市長** 今後、出品牛拡大のため、検討していきたい。

## ふるさと納税は

**問** ふるさと納税について、市長はどのように認識され、今後どのように展開されるのか伺いたい。

**市長** 自分が応援したいと思う自治体への寄附金で、自治体は貴重な財源をいただける制度である。今後、曾於市の特産物等の積極的なPRを兼ねて曾於市へのふるさと納税の周知を図る。

**問** 今までの寄附金額の推移は。

**市長** 六年間の合計額は、2036万円である。

**問** 今までの件数と寄附者の居住地は。

**市長** 関東、中部、関



にぎわう名古屋での物産展

**問** 寄附金の用途はどのようなになっているか。

**市長** 一旦、ふるさと基金に積み立てており、21年度に100万円を取崩し、名古屋において曾於市物産展を開催した。

**市長** 曾於市の農畜産物を全国に発信PRするため前向きに検討する。

曾於市の発展は  
農業振興施策だよなあ

ちょっと  
ひとりごと

# 低年金で入居できる老人ホーム建設は

市長／空き家を利用した共同住宅はできないか検討する



今鶴 治信議員

等も考慮しながら空き屋1戸を利用した4〜5人入居できる共同住宅などの制度はできないか検討する。

**今鶴議員** 市長公約である年金受給の少ない人でも入居できる老人ホーム建設は検討されたか。

**五位塚市長** 財源対策



先送りになった農道整備予定地

## 県補助金の大幅削減は

**問** 耕地課所管に係る末吉地区の県補助金が大幅に削減されたが、当初県に申請していた予算額と実際の配分額

はそれぞれいくらか。

**市長** 平成26年度要求額として2億5千万円をお願いしていた。実際の割当額は7510万円であった。

**問** 削減された理由は。

**市長** 平成25年度は、平成24年度繰越予算と平成25年度予算の合計が2億8562万円を頂き県営事業分を実施した。

平成26年度の当初予算が減額されたのは、平成25年度より国の予算が大幅に削減されたことが要因である。

## 北部畑かんの同意は

**問** 県営事業に関する同意率はどうなっているか。

**市長** 全体の平均同意率が85・22%である。(各地区同意率は表のとおり)

北部畑かんに関する同意状況

地区	県営事業申請	給水栓設置
第1曾於北部	92.54 %	41.82 %
第2曾於北部	90.46 %	29.77 %
第3曾於北部	84.56 %	36.46 %
第4曾於北部	81.27 %	— %
第5曾於北部	86.93 %	— %
平均	85.22 %	—

**問** 市長は、現在北部畑かん推進協議会会長であるが、市長本人は自作地・借地を含めて畑かんに同意されているのか。

**市長** 今のところ同意はしていないところである。

**問** 畑かんの給水栓の施工申請の同意はどのくらいか。

**市長** 給水栓の同意率は第1地区から第3地区が表のとおりで第4地区と第5地区はまだ実施していないところである。

## 県農業会議の縮小は

**問** 政府の規制改革会議の答申により、県農業会議の縮小や農業委員の公選制の廃止が発表されたが、どんな影響が考えられるか。

## 森岡農業委員会会長

県農業会議は、農地転用の許可や農業経営基盤強化促進法など市農業委員会と密接な関係にあり、縮小されることに危機感を感じている。農業委員は地域農業に密着した活動をして



給水栓設置まで自己負担はゼロ

おり、地元をよく知る地域代表の農業委員がこれからますます必要である。

予算確保は国・県とのパイプが大事！

ちょっとひとりごと

# 山村集落にもつと光を

市長／精一杯の対策を講じる



土屋 健一議員

**土屋議員** 曾於市では65歳以上の世帯が7300世帯（43%）で、



増え続ける荒廃農地

2040年の人口は2万3千人と推計されている。

自治会毎に予測すると山村の人口減少は著しい。限界集落の実態を把握しているか。

**五位塚市長** 限界集落は192自治会で約40%、平均年齢は65歳である。実情も課題も認識している。

**問** 自治会機能の保持や情報伝達の対策は心配ないか。担当職員制度を充実させてはどうか。

**市長** 将来を心配している。有線放送やオフトーク放送を活用しているが今後FM放送に移行すると災害にも強く安心してもらえ。清掃活動の労力や自治会の世話役のなり手も不足している。

**市長** 将来を心配している。有線放送やオフトーク放送を活用しているが今後FM放送に移行すると災害にも強く安心してもらえ。清掃活動の労力や自治会の世話役のなり手も不足している。

**問** 買い物、ゴミ対策、医療、介護、見守り等についてはどのように考えているか。

**市長** 今後、厳しい状況となる。民生委員、消防団、社協などあらゆる団体と連携し、問題解決を図りたい。

**市長** 今後、厳しい状況となる。民生委員、消防団、社協などあらゆる団体と連携し、問題解決を図りたい。

**問** 市道の美化活動や里道の維持補修も人手不足となりそうだがシルバー人材センターの活用や道路維持班の増員など対策を図るべきではないか。

**市長** 山村集落ではあらゆる面で活力が低下するので対策に精一杯努める。また、各方面の協力をお願いしたい。

**市長** 山村集落ではあらゆる面で活力が低下するので対策に精一杯努める。また、各方面の協力をお願いしたい。

**問** 荒廃農地も増えていく。井堰や用水路、農道の保全も心配されるが対策はあるのか。

**市長** 高齢化と人口減少を止める決め手がないうのが実情である。山村集落と住む人を守るために万全を期したい。

**市長** 高齢化と人口減少を止める決め手がないうのが実情である。山村集落と住む人を守るために万全を期したい。

## サカキ・シキミの推進

**問** サカキ、シキミの再興策は必要ないか。サカキ70ha、シキミ



販路拡大が望まれるシキミ

17ha、曾於市に宝が眠っている。

関係戸数、出荷量、販売額はいくらか。

**市長** 来年度から霧島市と同額、1頭1万2千円に引き上げる方向で事務を進めている。

**市長** 普及を進めたい。現在41戸、サカキが7万7千本、約400万円、シキミが3万5千束、約600万円の実績となっている。

## イノシシ駆除は

**問** イノシシの捕獲報奨金を霧島市並みに引き上げられないか。

守ろう。古き良き里！

ちょっとひとりごと

# 八合原台地の道路整備 状況は

市長／計画し整備を進めたい



岩水 豊議員

**岩水議員** 本市の基幹産業は農業・建設関連企業である。その中で

も建設業者の皆さんの果たしている役割は大きなものがある。災害時の対応、冬場の道路凍結時の融雪剤散布やイベントへの協力、河川道路の愛護活動や道路清掃など地域と一体となった社会貢献をし



整備が望まれる道路

ている。

また、雇用の受け皿としての社会経済でも大きな役割を担っている。そこでまず、市発注工事について県・国と経費は同じか。

**五位塚市長** 市単独工事は、違う場合もある。

**問** 工事をする上で、県、市とも同じように経費はかかっているが、見直しの考えはないか。

**市長** 今後、市も同じにするように検討、指示をする。

**問** 設計金額と予定価格は同じか。

**市長** 取引の実例価格等を考慮し設定している。

**問** 国土交通省から歩切り（値切り）根絶への要請があるが。

**市長** 歩切りはしないようにしたい。

**問** 平準化発注はできないか。

**市長** 早期の発注に務めるようにする。

## 八合原地区の市道・農道等の現状は

**問** 大隅町の八合原台地の道路の整備状況は。

**市長** 未整備路線は、市道780m・農道5261mある。

今後市道・農道については、地元の意見集約や用地取得に理解が得られれば、計画に計上し整備を進めたい。

それ以外の道路については、原材料支給により受益者での整備をお願いしたい。



救急医療の要 曾於医師会立病院

## 救急医療体制の現状は

**問** 救急医療の現状は。

**市長** 救急搬送の平均時間は44・2分である。

**問** 曾於医師会立病院には、夜間診療できる小児科・お産のできる産婦人科がない。若者の定住促進からも支援策が急がれるが。

**市長** 曾於地域医師確

保対策協議会にて、医師派遣要請を今後も行っていく。

救急医療は、行政が責任を持たなければならない

ちょっと  
ひとりごと

# 予定地跡地の利活用は

市長／製材所等を選択している



九日 克典議員

九日議員 パークゴルフ場・フラワーパーク 予定地跡地の用地買収

に伴う登記状況は。

五位塚市長 山林27万2944㎡、畑1万3655㎡、田1979㎡、の合計が28万8578㎡、138筆の所有権移転登記が完了している。



健康維持促進のために

支払金額（補償費含む）は、1億1127万4637円。合計1億3649万6150円である。

問 跡地利活用検討委員会結果報告の総括は。

市長 市の雇用創出に寄与できる開発を行う場合の製材所及び椎茸栽培並びに菌床販売を選択した。

問 グランドゴルフ場については。

市長 設置の陳情を議会で採択しているのので、整備する計画である。

パークゴルフ場については、グランドゴルフ場と一体にできないか検討する。場所については未定である。

問 メガソーラー建設については。

市長 再生可能エネルギーとして一番のものと思っているが、市有地、民有地に多く設置されているので、予定地への設置は考えはない。

肥薩おれんじ鉄道への支援は

問 肥薩おれんじ鉄道への支援についての考えは。

市長 支援は必要だと思っている。

まず、JR及び国に支援を求めるときであり、基金は全県民の財産であり充分検討すべきである。

問 非沿線の曾於市でも沿線地域との関連性は大きい。支援すべきではないか。

市長 沿線自治体の気持ちは充分わかるので支援は必要だ。基金支援については議論が足りない。県民

の合意がまだ得られていないと思い、今回のような進め方には賛成しなかった。



九州のウエストコーストを走る肥薩おれんじ鉄道 写真提供：肥薩おれんじ鉄道(株)

ビックリ。  
答弁にサービスがあるとは

ちょっと  
ひとりごと

# 社会福祉法人「南之郷」 の現状は

みなみのさと

市長／指摘事項等があれば指導していきたい



刈合 昌昭議員

刈合議員 南之郷中学  
校跡地に開所した社会

福祉法人「南之郷」の  
利用現状は。

**五位塚市長** 特別養護  
老人ホーム「南之郷」  
は、平成26年4月7日  
に開始し、現在18名入  
所している。



開所早々の社会福祉法人「南之郷」

介護度は、要介護2  
が4名、要介護3が10  
名、要介護4が4名で  
ある。

**問** 開所から現在まで  
の問題点はないか。

**市長** 開所から2カ月  
しか経過しておらず、  
現在のところは問題な  
いと考えている。

開所1年目の事業所  
については、介護保険  
法に基づいて適正に運  
営されているか、介護  
保険実施指導を1年以  
内に実施する予定であ  
り、結果をみて指摘事  
項等がある場合は、指  
導していきたい。

## ふるさと寄附金は

**問** 鹿児島地区末吉  
会でふるさと寄附金の  
話が出た経緯を伺いた  
い。

**市長** ふるさと寄附金  
については平成20年度  
から国が推進する制度  
である。

曾於市は、現在まで  
に2000万円を越え  
る寄附が集まっている。  
今回も役員の方々か  
ら、市の取り組みや考  
え方を話してほしいと  
要望があった。

**問** 三股町が報道、新  
聞で大きく取り上げら  
れたが。

**市長** 三股町のふるさと  
と納税のことは知って  
いた。

三股町が始める前  
に曾於市も考えていた  
が、三股町に先を越さ  
れて、テレビで大きく  
放映された。

**問** 商工会とタイアッ  
プしてふるさと寄附金  
を納税した人には商品  
を送る考えはないか。

**市長** 曾於市が畜産に  
力を入れており、南畜  
の商品が主になる。

**問** 三股町は商工会を  
中心に寄附者に商品を



盛況に行われたかごしま末吉会

発送していると聞いて  
いるが。

**市長** 市が中心となり、  
商工会や各団体と連携  
をとり前向きに検討し  
ていきたい。

**問** 歳出を伴う計画を  
議会に提案する前に公  
表することは、議会軽  
視と考えるが。

**市長** 東海地区曾於市  
会、かごしま末吉会  
の役員の方々からも市  
の取り組み・考え方を

ひ話してほしいと要望  
があり報告した。  
次回からは議会に報  
告してから公表したい。

大成功に収めよう  
ふるさと寄附金

ちょっと  
ひとりごと

# 里山資本主義的構想は

市長／地域の再生・振興にとつてすばらしいことである



大川原主税議員

大川原議員 再生可能エネルギーへの市の取り組みの現状は。



エコなまきストーブ

**五位塚市長** 検討委員会を設置し、市内の再生可能エネルギーの賦存量調査を実施している。  
また、本年度より家庭用ソーラー設置補助を実施している。

**問** 地域内に金をまわす里山資本主義的構想の考えはないか。

**市長** 地域の休眠資産等を再利用し、地域の再生・振興につなげていくことはすばらしいことだと思っている。

地域が一体となり、リーダーの確保も欠かせない。今後検討していく。

**問** 木質バイオオマスの展望は。

**市長** 林地残材等の木質バイオマス資源は、化石燃料にかわるものとして期待されていると理解している。諸課題を解決することが推進につながる。

**問** 県内でも実践されている温泉等に対する化石燃料の代用策は。

**市長** 県内の利用例としては、鹿屋市・肝付町の施設、大崎町のマ

キを使った施設等があるがその考えはない。

## 自主財源の確保は

**問** 市有地（市道等）の九電・NTT等の電柱占用料の基本的な考え方は。

**市長** 電柱占用料については、現在まで曾於市は無償貸し付けとしている。

**問** 道路改良等に伴う電柱移転補償料は、今年度予算でいくらか。

**市長** 道路改良等で26年度予算に計上した電柱移転補償料は1千485万円になる。

**問** 占用料が発生した場合の収入額は。

**市長** 電柱の本数により変わるものと考えますが、志布志市が年間1千万円ほどの占用料収入があるとのことと同じ程度あると考えている。



自主財源として期待される電柱占用料

**問** 更なる自主財源を増やす取り組みは。

**市長** 市名義の財産で処分できるものは売却したい。

伐採期を迎えた市の立木を売って収入源にするのもひとつの方法だ。

※賦存量：理論的に導き出されたエネルギーの総量。

田舎もすてたものじゃない  
ちょっと  
ひとりごと

# 人事評価は外部にもれるのか

市長／外部にもれることはない



宮迫 勝議員

**宮迫議員** 教育長不在

での弊害は。

**五位塚市長** 教職員の



思いやりあふれる卒業記念色紙

人事評価や12月以降の人事異動の支障が懸念される。

**問** 校長の人事評価は誰がするのか。

**学校教育課長** 教育長の専権事項であり、教育長の職務である。

**問** 「元校長は指導力がないゲナ」と人事評価が外部に漏れるのか。

**学校教育課長** 人事評価が外部に漏れることはない。

**問** 指導力がないと言ふことは根拠のないことだと確認しているか。

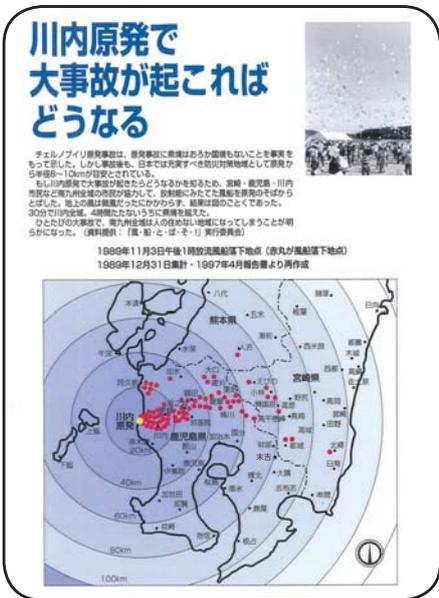
**教育委員会総務課長** そういう話が出ることはない。

**問** 元校長の資質を疑問視する報道がなされた。

市民から「卒業式で手書きの色紙を贈ってくれる校長は本当に資質がないのか」と言う声が寄せられたが。

**市長** 元校長を知らずに資質を知りえるはずがない。人格を傷つけたと思うと残念である。

**問** 今後については。



資料提供：「風・船・と・ば・そ」実行委員会

**市長** 認めてもらえるよう最大限努力したい。

## 原発再稼働は

**問** 川内原発の再稼働の動きがある。市民の安全と暮らしを守るために市長の考えは。

**市長** 原発事故が発生すれば、大量の放射能が地域住民、県民に及ぼす影響は計り知れない。再稼働には反対の立場である。

**問** 大飯原発の再稼働差し止め判決では、人

格権が最優先されたが。

**市長** 悲惨な事故を繰り返してはならないとして、原発より個人の生命を最優先する判決が出た。立派な判決だと思う。

## 住宅政策は

**問** バリアフリー対応の市営住宅は何戸数か。

**市長** 大隅の天神丘団地の13戸である。

**問** これからの住宅建設に際しては、バリアフ

リー対応にすべきでは。

**市長** 今後は2階建て以下にして、高齢者や身障者が安心して入れる住宅を目指したい。

**問** 空き家の状況は。

**市長** 6月1日現在、空き家数が34戸、うち入居可能は23戸、修理中が9戸である。さらに改修が必要なのが2戸で改善を進めている。

教育行政の正常化は  
市民の願いです

ちょっと  
ひとりごと

# 高齢者の免許更新時に おける受講は

市長／都城市でも受講できないか交渉中  
である



坂口 幸夫議員

**坂口議員** 末吉高等自  
動車学校の閉鎖は、最  
終的にはいつになるの



免許更新が不便になる高齢者講習

か。

**五位塚市長** 4月以降  
は新たな生徒募集はせ  
ず、6月までの高齢者  
講習をして閉鎖したい  
との意向である。

**問** 閉鎖に伴い高齢者

の受講はどのような  
ものか。その時期を含  
めて伺いたい。

**市長** 最終的な打合  
せはまだであるが、志  
布志市か霧島市の自動  
車学校で行うことにな  
る。

7月以降については、  
再度協議をして市民の  
皆様に多大な迷惑がか  
からないよう検討して  
いく。

**問** 都城市での受講が  
可能になれば、市とし  
ても高齢者への助成策  
を考えているのか。

**市長** 都城市内の自動  
車学校でも受講できな  
いか県警を通して交渉  
しており、許可は下  
りていないが引き続き  
交渉をしていく。  
助成についてもどの  
ような支援ができるか  
検討する。

**問** 高齢者への受講の  
変更をどのように周知

するのか。

**市長** 6月20日頃  
には、志布志市、霧島市、  
都城市の各学校への変  
更について説明してい  
きたい。

## 市の木・市の花への 認識は

**問** 市の木（さくら）、  
市の花（つつじ）を通  
して、市の環境・景観  
の美化向上に取り組む  
考えはないか伺いたい。

**市長** 曾於市が誕生  
し、来年が10年目を迎  
える。市民の方々、ま  
た、ふるさとを思う県  
人会の方々に声をかけ  
て、弥五郎の里に早咲  
きの川津桜、そして、  
遅咲きの八重桜の植林  
をしたいと考えている。  
つつじも大隅道の駅  
裏山を中心に増やした  
いと考えており、今後、  
合併記念事業検討委員  
会を作りさらに進めて  
いく。

## 市道笠木・かんじん 松線の改良は



さくら満開の弥五郎伝説の里

**問** 社会資本整備総合  
交付金事業への予算増  
額のため、国、県への  
更なる要望活動が必要  
と思うが。

**市長** 今後もいろいろ  
の機会を利用し、強く  
要望していく。

**問** 改良が進まない  
中、路面が工事等でき  
らに悪化している現状  
である。

補修の考えはないの  
か。

**市長** 路面の補修につ  
いては全面的な舗装補  
修はできないが、路面  
の悪いところについて  
は、補修を行っていき  
たい。

都城の自動車学校でも  
講習ができるように  
なったそうです。

ちょっと  
ひとりごと

# 委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

各常任委員会では、6月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

## 総務常任委員会

(海野隆平委員長)

### ☆曾於市過疎地域自立促進計画の変更

(全会一致 可決)

過疎計画の平成22年度から平成27年度までの概算事業費は変更前が260億9057万6千円で、変更後は249億7620万9千円となり、11億1436万7千円の減となっている。

**問** 過疎計画の目的と今回の補正の内容は。

**答** 財源の効果的な運用と有利な適債事業として使われている。

今回11の事業が追加され、6つの事業が平成28年度以降に先送りされ、その他の事業は事業費の変更である。

新規に追加された事業は、

・土地改良施設維持管

理適正化事業（菅牟田地区）

- ・市町村道、道路として財部地区の水の手・仏性院線、古井2号線、荒川内・八ヶ代線の改良舗装の整備
- ・消防車両は財部分署に設置
- ・公営住宅ストック総合改善事業（耐震化）は、川内団地、同事業で外壁落下防止改善として大隅地区の中野団地
- ・学校給食センター炊



更新される消防車両（財部分署）

飯システム整備事業  
・児童生徒用パソコン設置事業  
・市立図書館及び郷土館管理運営費  
・住宅太陽光発電システム設置費補助事業

となつている。

### ☆平成26年度曾於市一般会計予算の補正(所管分)

(全会一致 可決)

企画課関係では、ミニニティー助成事業補助金として高岡校区公民館と大隅北校区公民館に対し、音響整備の充実を目的として事業の申請が採択されている。

財政課関係では、新たな取り組みとして思いやりふるさと寄附金2400万円を計上している。

プレミアム商品券として、200万円・100万円コースをそれぞれ3件、50万円コースを10件、通常分として1万円分を10000件計画しており寄附は控除の対象となる。

市民課関係では小規模水道施設整備事業補助は工事費の3分の1を補助するもので、対象地区は、大川原簡易水道組合、中谷簡易水道組合、菅牟田地区水

道組合である。



未利用地の分譲地（大隅町）

**問** 公有財産購入費で、大隅住宅団地分譲地の一面をなぜ買戻すのか。

**答** この区画は395.48㎡で平成21年度売却しているが、購入者より住宅建築が出来ないとの申し出があり、買戻すところである。

**意見** 委員より、補助対象組合は上水道、簡易水道を利用できない地域の補助であり、3分の1の補助率は上げるべきとの意見があった。

# 文教厚生常任委員会

(今鶴治信委員長)

## 所管事務調査

○秋田県能代市

(調査事項)

学力向上対策について

秋田県は全国学力・

学習状況調査の平均正

答率が全国1位で、そ

の秋田県下においても

能代市は常にトップク

ラスの成績を収めてい

る。能代市は学校教育

の基本方針に「豊かな

人間性をはぐくむ学校

の創造」を掲げ、重点

項目として「主体的

で、創意ある教育活動

の推進」、「基礎学力

の向上を図る学習指

導」、「心豊かで、たく

ましい子どもを育てる

指導」、「幅広い見識と

実践的指導力を培う教

職員の研修」に取り組

まれていた。

今回の研修で特に印

象的であったのが、教

師の授業力向上のため

先輩教師の指導による



能代市二ツ井小学校

縦のつながり、同僚教師との情報の交換やアドバイスによる横のつながりを密接にするための各種研修会が充実していることであった。

教職員の異動は基本的に市内に限定されており、鹿児島県と大きく異なる点である。本市も特別枠を県に要望して教職員の永年勤務が可能となれば学力向上につながる可能性を感じたところである。

○岩手県遠野市  
(調査事項)

郷土芸能の保存・伝承に対する取り組みについて

遠野市は、各地域

で神楽やしし踊りなど

の郷土芸能が伝承され

ている。現在、64団体

の保存会により保存・

伝承に取り組みれてお

り「遠野市郷土芸能保

存成事業」により備

品購入、発表会開催に

要する経費について助

成が行われている。遠

野市においても近年は

高齢化や人口減少によ

り郷土芸能の保存・伝

承が年々困難になって

おり、DVDに記録と

して保存し、毎年、大

ホールで郷土芸能発表

会が盛大に開催されて

いる。

本市においても発表

の場を様々な形で設

け、子どもや若者を含

め市民が楽しみながら

活動することにより保

存・伝承につながるよ

うな取り組みが望まれ

るところである。

★平成26年度曾於市  
一般会計予算の補正  
(所管分)

問 臨時福祉給付金の  
支払い方法は。

答 6月16日現在で

1万3050人が支給

対象であり、8月8日

に第1回目の支払いを

行い、その後は申請書

が整い次第、定期的に

口座振込により支払い

予定である。

問 理科観察実験支援  
事業の実施校の選定基  
準は。

答 小規模校のうち5・

6年生が複式学級であ

り、かつ、児童数の多い

5校を選定し、複式学

級における担任の負担

軽減と理科学習の充実

を図る目的で実施する

ものである。

問 市民プール施設管

理費726万円の増額  
は。

答 温水・空調用ボイ  
ラーは、平成6年の建  
設から20年間使用して

きたが、修理対応がで  
きなくなったため更新  
するものである。

(現地調査)

県指定文化財溝ノ口洞穴

周辺林伐採地を6月18

日に現地調査を実施。

意見 今後の対策とし  
て、①伐採による災害

を未然に防ぐための応

急処置、②伐採の中止

による業者への補償に関

する協議について早急に  
対応すべきである。

★平成26年度介護保険  
特別会計予算の補正

意見 医療・介護総合  
確保推進法の成立によ

り、要支援1・2の方々

への介護サービスの市

町村事業への移行、特

別養護老人ホームへの

入所要件の厳格化が予

定されており、要介護

度が比較的軽度の方々

へ少なからず影響を及

ぼすおそれがあるため、

市当局は弊害が極力出

ないように万全の対策

を講じられたい。



溝ノ口洞穴上の伐採林

# 建設経済常任委員会

(八木秋博委員長)

## 所管事務調査

○曾於市地区春季畜産品評会(平成26年4月15日～17日)があり、出品頭数は、末吉50頭、大隅41頭、財部30頭で、それぞれ12頭の代表牛が選ばれた。

○曾於地区春季畜産共進会(平成26年5月8日)においては1部から4部まで最優秀1席2席を獲得した。

9月の秋季共進会では県大会も開催され、上位入賞が期待される。

○北海道河西郡芽室町(調査事項)

6次産業に対する取り組みについて

土地改良事業の進んだ広大な畑地に、1戸当たり耕作面積約30haの1次産業の農家が約650戸あり、町内の工業団地に2次産業として食料関係の加工工

場が多数あることから、それを地元の販売業者が販売するというサイクルにより町の中で6次産業化が成り立っています。

○北海道帯広市(調査事項)

帯広市農業技術センターの役割について

市民農園、交流センター、育成牧場、畜産加工研修センター、宿泊研修施設等の所管施設を持ち営農技術から気象ロボット等による情報提供・全市民への食育活動と独自の農業



広大な十勝平野

生産工程管理(GAP)により、産業政策に取り組んでいました。

☆曾於市営曾於北部地区土地改良事業の計画

問 計画概要と財源負担割合は。

答 谷川内ダム及び粟谷頭首工等の水利施設管理(概算事業費1160万円)で60%(国30%、県30%)の補助があり事務費を含む残り40%が曾於市の負担である。

問 曾於市営曾於北部地区土地改良事業の計画概要と財源負担割合は。

☆曾於市都市公園条例の一部を改正する条例制定

問 八合原土地区画整理事業における6つの公園のうち、あけぼの公園が再整備なされ都市公園としての管理であるが、他の5つの公園の処遇は。

答 平成26年度は下窪

公園を整備し、その後も順次整備していく計画である。

☆平成26年度曾於市一般会計予算の補正(所管分)

問 曾於のうまいもんPR事業の概要と手段は。

答 ふるさと納税(寄附金)をいただいた市外居住者に曾於市の特産品を贈呈し、特産品PRと市内産業の活性化に寄与するもので、インターネットや全国の郷土会の方々にパンフレットを郵送するなどして案内に努める。

問 目標金額と返礼予算は。

答 ふるさと納税(寄附金)目標額は2400万円。返礼予算はその半分である。

問 曾於地域肉用牛災害事故共助金負担金の

内容は。

答 セリ市や各種共進会登録検査等における積み降ろし中の事故や、予防注射による死亡事故等が生じた場合、その損害に対する生産者の損失等の災害事故を農協と市で負担するものである。

問 曾於市の子牛が対象事故で死亡した時、共助金発動の事例は。

答 査定委員会にて当該子牛の評価を60万円とした場合、その90%(54万円)を共助金とし、共済見舞金を差し

引いた実共助金34万円はJA70%、市30%の負担となる。

問 地域振興住宅建設事業における造成工事費900万円の工事内容は。

答 造成工事の予定地は坂元台ウツドタウン(大隅町)であり、ここでは6区画をすでに合併前に造成しているが、これらの各区画の面積が狭いことから、これまでの6区画を4区画に区割り変更し、区画ごとの段差も一部解消するため造成するものである。



一部通水が始まった谷川内ダム

# 第3回議会報告会を開催

議会運営委員会 久長登良男委員長



大隅会場



末吉会場



財部会場

曾於市議会では、5月21日（水）午後6時30分から今年度で3回目の議会報告会を3会場（大隅・末吉・財部）で開催しました。

この報告会は、市政の課題と議会の活動状況などを市民の皆様へ報告また、市民の皆様へお聞きし、今後の議会活動に活かすため実施するものです。当日は、3会場で市民70名の参加があり、市政全般について多くの活発な意見が出されました。

## 主な質疑や意見

### 教育長不在について

- ・教育長不在で良いのか。議会の役割を果たしているのか。
- ・教育委員はいつ決まるのか。
- ・いまだに教育長が不在である。どこに問題があるのか理由を述べていない。
- ・教育委員の同意案に反対であれば反対討

論をされたい。反対のための反対をしているのではないか。

### パークゴルフ・フラワーパーク

パークゴルフ・フラワーパーク予定地の跡地利用で、検討委員会の結論として菌床栽培、森林業とある。今後検討してほしい。

### その他

- ・末吉自動車学校の閉鎖を聞いており免許更新の手続きを心配している。市は補助金を使ってでも継続すべきと思う。
- ・18歳までの医療費無料化は市民のニーズにあつているのか疑問である。
- ・国道・県道・市道の雑木が茂っている。市内一斉清掃では高齢者が多くなり、高いところの作業ができない。行政対応はできないか。
- ・肥薩おれんじ鉄道に

については、未来永劫赤字が続くであろうからどこかで切らないといけない。

・官軍墓地を牧園や鹿屋の例を参考にしてお観光化、PR化できないか。

・会派制の目的メリックトは。政務活動費とはどんなもので、額はいくらか。

以上のような質問や意見がありました。6月定例会では、このご意見等を踏まえ議員が一般質問をしました。

また、アンケート調査を行った結果、半数以上の方が参加してよかったとの回答をいただきました。

よかったですと回答された内容については、

- ・初めて参加したが、内容がわかったような気がします。
- ・各常任委員会の報告を受け、よくわかりました。
- ・議会傍聴に行ったこ

## 議会を傍聴してみませんか

次の定例会は9月5日の予定です。  
定例会の日程、傍聴、その他についてのお問い合わせはお気軽に議会事務局にお尋ねください。

TEL 76-8816

ともありましたが、また違った点が見えてきたような気がしました。

・せっかく報告会を開いてくださるのに参加者が少なく、もったいないです。もっと参加者が多くなるように考えていただきたい。等のご意見がありました。

今回の報告会やアンケートで、多くのご意見等をいただきましたので、今後、内容を確認、検討しながら調査研究してまいります。

# 全国議員表彰を受賞

全国市議会議長会より、2名の議員が表彰され表彰状の伝達が行われました。



迫議員 谷口議長

## ○全国市議会議長会正副議長4年以上表彰

谷口 義則議長（町議会副議長2年、町議会議長2年、市議会議長2年）

## ○議員在職15年以上表彰

迫 杉雄議員（町議会議員14年、市議会議員8年）

※全国市議会議長会議員表彰は、15年以上市議会議員の職にある者が対象。

町議会議員の勤続年数は、その2分の1を市議会の継続年数に加算します。（平成26年4月現在）

## 曾於市議会の会派紹介

自民さくら会 (10名)	◎ 久長登良男 ○ 今鶴 治信 岩水 豊 湊合 昌昭 上村 龍生 九日 克典 大川内富男 大川原主税 海野 隆平 坂口 幸夫
誠 和 会 (4名)	◎ 迫 杉雄 ○ 伊地知厚仁 山田 義盛 原田賢一郎
無所属自由クラブ (3名)	◎ 土屋 健一 ○ 泊ヶ山正文 八木 秋博
日本共産党 (2名)	◎ 徳峰 一成 ○ 宮迫 勝

◎は会派代表者 ○は経理責任者です。

会派とは議会と同じ政策を持つ議員の集団で、複数の議員で調査研究を行うことで議員の資質向上に努めます。

政務活動費の目的…地方議員の調査活動基盤の充実を図る観点から、議員の調査研究に資するため、必要な経費の一部として、会派または議員に対し交付するものであります。（曾於市議会 1人当たり月額1万円交付）

経費の範囲…調査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、人件費、事務所費となります。



# 曾於市へようこそ



～市内の地域振興住宅へお住まいのご家族を紹介します～

お二人は、6年前に結婚され、都城市に住んでおられました。奥さんの美和さんが末吉町の実家でお母さんから地域振興住宅のを知り、申し込みをされました。ご主人は現在、財部工業団地にある串間紙器で働いていらっしゃいます。

南校区には、7軒の振興住宅があり静かで生活も子育ても恵まれた環境ですと喜んでおられます。奥さんの美和さんは、「曾於市は子供の保護者負担のいろんな軽減制度があり助かります。」と喜んでおられました。

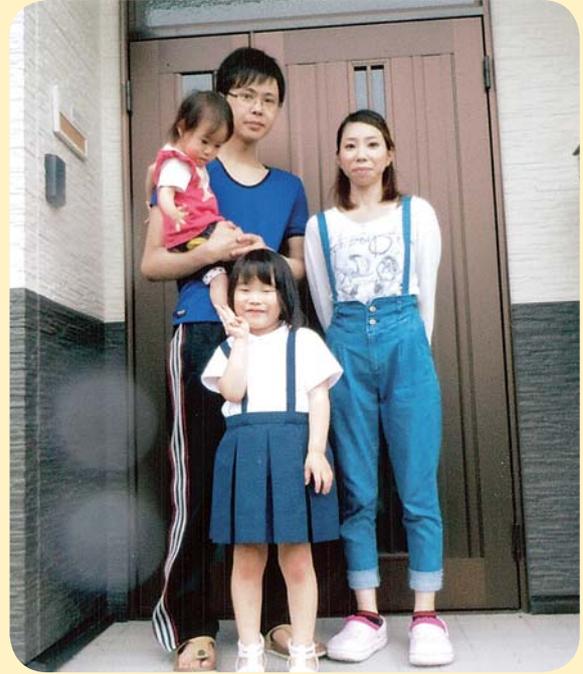
稲元 真也さん (35歳)

美和さん (29歳)

長女 ここみ心美ちゃん (5歳)

次女 かの嘉乃ちゃん (2歳)

(泊ヶ山)



議会だより第36号、6ページと18ページに掲載の保育園の写真は、太陽の子保育園ではなく岩川保育園でしたので訂正してお詫びいたします。

## 訂正について

財部北小学校は、平成25・26年度県教育委員会指定「読書指導」研究協力校となっております。その成果を発表する「ふれあい授業参加」で子供達と地域の方々を選んだ本について感想をのべ合いました。

(割合)

## 表紙によせて



## 編集後記

日本各地で50年に一度という集中豪雨や長雨により大災害が出ています。日頃より気象災害や自然災害に対する危機管理の意識や対策が大事なことだと改めて感じます。

政治においても東京都議会での女性議員に対する信じられないような人権無視のセクハラやじや、兵庫県議の常識はずれの政務活動費の使い道と意味不明な記者会見での発言などにより、国民の政治家、議員に対する不信感が大きく高まっています。

曾於市も4月より議員の活発な議論の推進や資質向上を目的として会派性が導入され、4つの会派ができました。これからは議員一人ひとりが襟元を正し、切磋琢磨して市民の負託に応えられるよう活発な議会にしていきたいと思えます。

(今鶴)

## 私たちが作っています

いろんなご意見をお聞かせ下さい。



## 議会広報等調査特別委員会

- |       |        |
|-------|--------|
| 委員長   | 九日 克典  |
| 副委員長  | 上村 龍生  |
| 委員    | 淵合 昌昭  |
| 委員    | 泊ヶ山 正文 |
| 委員    | 宮迫 勝   |
| 委員    | 今鶴 治信  |
| 発行責任者 | 谷口 義則  |